取扱説明書 corega **CG-PC2KVMC CG-PC4KVMC**

このたびは、「CG-PC2KVMC」または「CG-PC4KVMC」をお買い上げいただき、 誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。 また、お読みになったあとも大切に保管してください。

付属品の確認

本商品をお使いになる前に、付属品がすべてそろっていることを確認してください。万が一、欠 品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。 → P.4「仕様一覧| パッケージ内容

動作環境の確認

本商品をお使いになる前に、本商品が正しく動作する環境であることを確認してください。 → P.4「仕様一覧」

特長

CG-PC2KVMCは、1組のコンソール(キーボード・マウス・ディスプレイ)で2台のパソコ ンを切り替えて操作できるパソコン自動切替器です。

CG-PC4KVMCは、1組のコンソール(キーボード・マウス・ディスプレイ)で4台のパソコ ンを切り替えて操作できるパソコン自動切替器です。

キーボード・マウスともに USB、PS/2 のどちらにも対応していますので、さまざまな組み合 わせに使用でき、パソコンとの PS/2 接続にも対応しているため、古くなったパソコンの有効 活用などにもオススメです。

■ キーボード・マウスともに USB & PS/2 両対応(コンボ対応)

「USB キーボード・マウス」、「PS/2 キーボード・マウス」、「USB と PS/2 の混在環境」、といっ たさまざまな組み合わせで使用できます。さらに、将来的に環境が変わっても利用し続けら れます。

■古くなったパソコンの有効活用などにもオススメ

新しいUSBでの接続から、従来のPS/2での接続まで対応するため、古くなったパソコン の有効活用などにもオススメです。

■ アナログディスプレイに対応

ミニ D-Sub (15 ピン)を採用し、お手持ちの一般的なアナログディスプレイを活用できます。

■最大解像度 2,048 × 1,536 まで対応

高解像度の 2.048 × 1.536 (QXGA) まで対応し、幅広い環境で使用できます。さらに、 ワイドディスプレイにも対応しています。

■ 電源不要

バスパワー動作で、AC アダプタなどの外部電源は不要です。設置の自由度も広がります。

■マウスエミュレーション機能(ON/OFF)対応

OS 標準のドライバで動作するため、接続するだけで使用できます。また、パソコン切り替え 後もすぐにマウスを操作できます。

■ キーボードエミュレーション対応

PCの裏起動時、キーボード未接続時で起動した場合のブートエラーを回避できます。

■ オートスキャン機能

パソコンを一定時間で切り替えるオートスキャン機能を搭載します。サーバの動作状況を監 視する場合などに便利です。

■ キーボード・マウスのみの接続に対応

本商品にディスプレイを接続せずに、キーボード・マウスのみを接続して切り替えることも できます。パソコンにそれぞれディスプレイを接続したい場合などに最適です。 その他、ディスプレイのみの接続(※)にも対応しています。

※ 本商品とパソコンは、ディスプレイ端子のほか、USB 端子を接続する必要があります。

各部の名称と機能





① ポート選択ボタン

手動でポートを選択するには、次の手順に従ってください。 ポート選択ボタンを押して指を離すと、そのポートに接続されたパソコンでKVM操作が

- できます。 ・ポート選択ボタン1と2を同時に2秒以上押すと、オートスキャンを開始します。
- オートスキャン中にポート選択ボタン1または2を押して指を離すと、オートスキャンを
- 停止します。ポート選択ボタンを押した方のポートに接続されたパソコンで KVM 操作が できます。
- ・【CG-PC4KVMCのみ】ポート選択ボタン3と4を同時に押すと、キーボードとマウスを リセットします。認識されなくなった、動作が不安定になった場合など、リセットが必要 なときに実行してください。

② ON LINE LED (オレンジ)

点灯:このポートに接続されたパソコンの電源が入っています(オンライン)。

③ SELECTED LED (緑)

点灯:このポートに接続されたパソコンで KVM 操作ができます。 点滅:オートスキャン中です。

④ USB マウスポート

コンソール用の USB マウスを接続します。

⑤ USB キーボードポート

コンソール用の USB キーボードを接続します。

⑥ PS/2 マウスポート

コンソール用の PS/2 マウスを接続します。

⑦ PS/2 キーボードポート コンソール用の PS/2 キーボードを接続します。

⑧ ディスプレイポート

コンソール用のディスプレイを接続します。

⑨ KVM ポート

付属の KVM ケーブルでパソコンを接続します。 各ポートにはポートIDが割り当てられています。例えば、「PC 2」に接続しているパソコンは、 ポート ID が「2」になります。

10 シリアル番号/リビジョン(底面)

シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポー トセンタへのお問い合わせのときに必要になります。

接続





基本操作

接続されたパソコンを選択するには、本商品前面のポート選択ボタンを押す、USB マウスのス クロールホイールをダブルクリックする、キーボードのホットキー操作の3種類の方法があり ます。

本商品前面のポート選択ボタンを押す

ポート選択ボタンを押して指を離すと、そのポートに接続されたパソコンで KVM 操作がで きます。また、SELECTED LED が緑色に点灯します。

・USB マウスのスクロールホイールをダブルクリックする USB マウスのスクロールホイールをダブルクリックすると、ポートを順番に切り替えます。

| X E | •スクロールホイールが装備された USB マウスを接続しているときのみ、この機能が使えます。 |
|-----|---|
| | 初期値ではこの機能は無効に設定されています。マウスエミュレーション機能を有効に設定すると、この機能が使えます。詳しくは、P.3「ホットキーセッティングモード」をご覧ください。 |

キーボードのホットキー操作

詳しくは、P.2「ホットキー操作」をご覧ください。

ホットキー操作

キーボードのホットキー操作は次のとおりです。

[Scroll Lock] キーの使用がほかのプログラムの動作と競合する場合は、[Ctrl] キーに変更できます。詳しく は、P.3 「ホットキーセッティングモード」 をご覧ください。

ホットキー 機能 Scroll Lock] \rightarrow [Scroll Lock] \rightarrow [Enter] KVM 操作を順に次のポートへと切り替えま $[CG-PC2KVMC] 1 \rightarrow 2 \rightarrow 1$ $[CG-PC4KVMC] 1 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 4 \rightarrow 1$ Scroll Lock] \rightarrow [Scroll Lock] \rightarrow [n] \rightarrow [Enter] KVM 操作を直接指定したポート ID に接続 ※nはパソコンのポートID(1,2,3,4)を入力してください されたパソコンへと切り替えます。 Scroll Lock] \rightarrow [Scroll Lock] \rightarrow [A] \rightarrow [Enter] オートスキャンを開始します。5秒間隔(初 期値)で自動的にポートを切り替えて表示 します。 $[Scroll Lock] \rightarrow [Scroll Lock] \rightarrow [A] \rightarrow [Enter]$ オートスキャンを開始します。指定した時 間間隔で自動的にポートを切り替えて表示 ※nは1~4の数字を入力してください します。 1:3秒間、2:5秒間(初期値)、3:10秒間、4:20秒間) (オートスキャン動作中に)[Esc] または [Space] オートスキャンを終了します。 オートスキャンモードが有効になっている間は、通常のキーボードとマウス操作はできません。オートスキャン

モードに対応したキー入力とマウスクリックのみが使用できます。 通常の KVM 操作をするには、オートスキャ ンモードを中止してください。

・パソコンの画面はポートからポートへと切り替わりますが、キーボードとマウスの操作は切り替わっていませ ん。キーボードとマウス操作は、オートスキャンを開始したポートに接続されたパソコンにとどまったままの 状態となっています。

ホットキーセッティングモード

ホットキーセッティングモードでは、本商品の各種設定ならびにホットキーの設定を変更できま す。

■ ホットキーセッティングモードの起動

ど注意

X

- ① [Num Lock] キーを押したままにします。
- ② [-] (マイナス) キーを押して指を離します。
- ③ [Num Lock] キーから指を離します。

[NumLock] キーを長く押し続けると、ホットキーセッティングモードが正常に起動しません。

④ホットキーセッティングモードが起動します。

■ ホットキーセッティングモード一覧表

ホットキーセッティングモードを起動したあとで、下記のホットキーを入力すると、本商品 の各種設定ならびにホットキーの設定を変更できます。

| ホットキー | 機能 |
|---|--|
| [H] | ホットキーセッティングモードの起動キーを、[Num Lock] + [-](初期値)から、[Ctrl] + [F12]に変更します。 [Num Lock] + [-]に戻すには、再度ホットキーセッティン グモードを起動し、[H] キーを押してください。 |
| [T] | ポート切り替えキーを、[Scroll Lock] [Scroll Lock] (初期値) から、[Ctrl] [Ctrl] に変更します。 [Scroll Lock] [Scroll Lock] に戻すには、再度ホットキーセッ ティングモードを起動し、[T] キーを押してください。 |
| [X] → [Enter] | ポート切り替えキー([Scroll Lock] [Scroll Lock] または [Ctrl] [Ctrl])の有効 (初期値)/無効を切り替えます。 |
| [F2] | Mac キーボードエミュレーションを有効にします。Macin- tosh を接続しているポートを選択したあとで、ホットキーセッ ティングモードを起動し、[F2] キーを押してください。 → P.3 [Mac キーボードマッピング] |
| [F10] | Mac キーボードエミュレーションを無効にします。Macin- tosh を接続しているポートを選択したあとで、ホットキーセッ ティングモードを起動し、[F10] キーを押してください。 |
| [F4] | 現在の切り替え設定一覧を表示します。次の手順で操作してく ださい。 |
| | テキストエディタまたはワープロソフトを起動し、設定一覧 を表示する位置にカーソルを置きます。 |
| | ②ホットキーセッティングモードを起動し、[F4] キーを押し て指を離します。 |
| | ③設定一覧が表示されます。 |
| [F5] | USBマウスおよび USB キーボードをリセットします。認識 されなくなった、動作が不安定になった場合など、リセットが 必要になったときに実行してください。 |
| [F1] | USB2.0 非対応の OS で、USB キーボードと USB マウス をリセットする場合に実行してください。 |
| [F6] → [nn] → [Enter] ※ nn は 2 桁の数字を入力してください (33:英語、08:フランス語、 15:日本語(初期値)) | キーボード言語を変更します。通常は日本語(初期値)のまま でお使いください。 |
| [B] | ホットキービープ音のオン(初期値) /オフを切り替えます。 |
| [D] | ポートを切り替えるときに、パソコンの EDID 情報をディス プレイに送信する機能の有効 (初期値) /無効を切り替えます。 |
| [N] | キーボードエミュレーションの有効(初期値)/無効を切り替 えます。無効にした場合、次のホットキーが無効になります。 |
| | キーボードエミュレーションが無効になっている場合、次 のホットキーは無効になります。 [m]、[w]、[F2]、[F10]、[F4]、[F5]、[F6] |
| [M] | マウスエミュレーションの有効(初期値) / 無効を切り替えま す。 |
| [W] | マウスによるポート切り替えを有効/無効(初期値)に切り替 えます。この機能は、マウスエミュレーションが有効になって いるときのみ使用できます。 |
| [R] → [Enter] | ホットキーの設定をすべて初期値に戻します。 |

Mac キーボードマッピング

| Mac キーボード | PC 互換キーボード |
|-----------|----------------|
| Shift | [Shift] |
| Ctrl | [Ctrl] |
| æ | |
| - | [Ctrl] [1] |
| | [Ctrl] [2] |
| | [Ctrl] [3] |
| ▲ | [Ctrl] [4] |
| Alt | [Alt] |
| F13 | [Print Screen] |
| F14 | [Scroll Lock] |
| = | |
| Return | [Enter] |
| Delete | [Backspace] |
| Help | [Insert] |
| F15 | [Ctrl] |

トラブルシューティング

本商品について、よくあるトラブルとその対処方法を説明します。

| 現象 | 考えられる原因 | 対処方法 |
|--|---|---|
| 動作が安定しない(取扱説明書の手順とお | パソコンと正しく接続され ていない。 | 本商品とパソコンをつなぐ付属の KVM ケーブルが、 正しく接続されていることを確認してください。 |
| りに操作しても動作 しない) | 本商品に十分に給電され ていない。 | 本商品はパソコンの USB ポートおよび PS/2 ポートから電源を供給しています。そのため、動作が安定しない場合は、USB ポートおよび PS/2 ポートの両方を、パソコンに接続してください。 |
| | キーボードやマウスのリ セットが必要。 | コンソールポートからキーボードおよびマウスをいったん抜いて、接続し直してください。 |
| | 本商品のリセットが必要。 | 接続しているパソコンやディスプレイなどすべての電 源をいったん切り、5 秒以上経過したあとで電源を入 れ直してください。 |
| USB キーボードま たは USB マウスが | USB ポートのリセットが 必要。 | コンソールポートから USB キーボードまたは USB マウスをいったん抜いて、接続し直してください。 |
| 反応しない | | USB リセットのホットキー [F5] を使って、USB ポー トをリセットしてください。 → P.3「ホットキーセッティングモード」 |
| [Scroll Lock] キー の2度押しのホット キーでポートの切替 ができない | キーボードが[Scroll Lock]キーによる起動に対応していない。 | ポート切り替えキー変更のホットキー [T] を使って、 [Ctrl] キーの2度押しに変更してください。 → P.3「ホットキーセッティングモード」 |
| 付属の KVM ケーブ ルをホットプラグし たあとで、ディスプ レイに何も表示され なくなる | グラフィックカードがケー ブルのホットプラグに対応 していない。 | 接続しているパソコンやディスプレイなどすべての電 源をいったん切り、正しく接続されていることを確認 したあとで、電源を入れ直してください。 |
| ポートを切り替えて もディスプレイに何 も表示されない | ディスプレイが新しい、 または本商品接続後には じめて使用する。 | ポートをもう一度切り替えて、パソコンのEDID情報がディスプレイに送信されるまで2秒以上待機してください。 |
| | ポート切り替え時にパソ コンの EDID 情報がディ スプレイに送信されない。 | ホットキー [D] を使って、パソコンの EDID 情報を ディスプレイに送信してください。 → P.3 「ホットキーセッティングモード」 |
| | | 別のパソコンに切り替えたあとで、ディスプレイケー ブルをいったん抜いて、接続し直してください。 |
| マウス、キーボードが正常に動作しない | パソコンの待機電力によ りマウス、キーボードが 正常に認識されていない。 | 接続しているパソコンの電源を切り、パソコンの電 源ケーブルをコンセントから抜き、しばらくたって からパソコンの電源ケーブルをコンセントに挿し、 パソコンの電源を入れ直してください。 |

質量

ミッケージ体

対応OS

(本体)

環境条件 本体形状 外形寸法 質量

З

| 安全にお使いいただくために お読みください ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入い | | 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。 電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。 また、電源ケーブルが傷んだ(応線の露出・断線など)状態のまま使 | | 不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。 万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたはAC アダブタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。 。 そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。 | | 本商品(ACアダブタを含む)を次のような場所で使用したり、保管 したりしないでください。 ・ 直射日光のあたる場所 ・ 暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなどの温度が上がる、高温 になる場所(例:発熱する装置のそばなど) |
|--|------------|---|--|--|--|--|
| 使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよ くご理解のうえ本文をお読みください。 | | H9 ると、恐痛、欠いい原因となります。 電源ケーブルまたは AC アダブタを電源コンセントから抜くときは、 電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。 | $\bigotimes_{\mathbf{x}}$ | 本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。 本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備 や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求さ | | 読みる温度変100000%所(ソージーや販売飯のではなど、結路9 るような場所) 製水倉庫など、特に温度が下がる場所 サイトなる原葉がたる周辺 |
| 警告表示の説明 | Ø | 電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災の原因となります。 | | れる設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図 されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を | | ・ 小さな金属頬がめる周辺 ・ 風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多 |
| ▲ 警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死 亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示して います。 ▲ 注音 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷 | • | アース線またはアース端子を接続してください。 本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている 場合は、アース線またはアース端子を接続してください。 感電、けが、火災、故障の原因となります。 | ください。 使用しないでください。本商品の放輝により、社会的な損害や二次的な 2 またはアース端子が付いている 被害が発生するあそれがあります。 2 変読してください。 | | い場所 ・ 水などの液体がかかる場所 ・ 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所 ・ 高温、多湿、風通しの悪い場所 特定時からい現在 | |
| Eを負う可能性が想定される内容および物的損害のみ の発生が想定される内容を示しています。 k記号の説明 | 分解發止 | 本商品(AC アダプタを含む)を分解したり、改造したりしないでく ださい。 感電、けが、火災、故障の原因となります。 | | | | (まこりや物塵の多い場所 ・強風のあたる場所 ・ ジュータンなどを敷いた場所(静電気障害の原因になります) |
| この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。 例) | | 煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプクを電源コンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。 | | 通風孔をふさぐ (例:ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ) 前後左右、上部に十分なスペースがない (例:収納網や本網などの場所に押し込む) | | ・塩水かかかる場所、亜硫酸カス、アンモニアなどの高度性カスの発生する場所 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所 感電、火災、故障の原因となります。 |
| 「分解禁止」 この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。 記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。 | 799286 | 本商品(AC アダブタを含む)から異常音がしたり、ケースが熱くなっ ている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。 すぐに電源ケーブルまたは AC アダブタを電源コンセントから抜いて ください。 | | のお温度が上昇し、火災、故障の原因となります。 また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態 で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた 状態で使用し続けると、電解液の遅れや枯渇が牛じ、異臭、発煙、火 | 日 強制指示 | (仕様に定められた環境条件下でご使用ください) お手入れ可能な場所に設置してください。 本商品(ACアダブタを含む)にほこりなどが付着していると、発煙、、 少のの原因となります。ほこのなどが付着している場合は 産原を切り |
| 例) | | 本商品(AC アダブタを含む)の通風孔などから液体や異物が内部に 入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダブタを電源コン | 災の原因となります。 | | 電源ケーブルまたはACアダブタを電源コンセントから抜き、乾いた 柔らかい布でふき取ってください。 | |
| ▲ 藝 生 | 759284 | セントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。 弾力た手で本商品(AC アダブタを含む)を扱わないでください。 | | | | 本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コ ンセントから抜いてください。 |
| | 「「「「「」」 | 感電の原因となります。 | | | | 取扱説明書に従って、正しく設置してください。 |
| 家庭用電源(AC100V)以外の電源は使用しないでください。 惑電、発煙、火災、故障の原因となります。 | Ø | 雷のときは本商品(AC アダブタを含む)や接続されているケーブル 類に触らないでくださす。 | | | 強制指示 | 不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因と なります。 |
| 「「属の電源ケーブルまたはACアダブタ以外は使用しないでください。 また、付属の電源ケーブルまたはACアダブタをほかの機器に使用しないでください。 ないでください。 感素、発展、少いジ、故障の原用となります。 | | 2018/2018/2014/259。 小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでくだ さい。 感謝しけがたミはキジニッドの円となる場合があります。 | | | | 長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コ ンセントから抜いてください。 火災の原因となります。 |
| SCAREY JEVES VX EXHAUNDED V 20 9 3 | \bigcirc | ※時、ビリングでとうで起こうがはことはながあったののりよう。 梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かない | | | Ø | 本商品(AC アダブタを含む)に強い衝撃を与えないでください。 故障の原因となります。 |
| l | | でください。 窒息する原因となります。 | | | Ø | 静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。 感電、故障の原因となります。 |

| 2K/ | /MC | |
|-----|---|--|
| | | ミニD-Sub(15ピン)のアナログRGBディスプレイ出力 端子と、PS/2端子(2ポート)またはUSB端子(1ポート) を標準搭載しているDOS/Vバソコン ミニD-Sub(15ピン)のアナログRGBディスプレイ出 力端子と、USB端子(1ポート)を標準搭載しているIntel CPU搭載のMacintosh |
| | | Windows 7/Vista/XP/2000, Windows Server 2008, Windows Server 2003, Windows 2000 Server, Windows 2000 Advanced Server, Mac OS 9~10.6, Linux(サポート対象外) |
| | ディスプレイ | アナログディスプレイ |
| | キーボード | PS/2キーボード、USBキーボード |
| | マウス | PS/2マウス、USBマウス |
| | | VCCIクラスB |
| -ス | コンソール側 | ディスプレイ ミニD-Sub(15ピン)メス×1 |
| | | キーボード PS/2 メス×1、USBシリーズA メス×1 |
| | | マウス PS/2 メス×1、USBシリーズA メス×1 |
| | パソコン側 | 接続可能台数 1~2台 |
| | (付属KVM | ディスプレイ ミニD-Sub(15ピン)オス×1 |
| | $\mathcal{F} = \mathcal{I} \mathcal{V}$ | キーボード/マウス PS/2オス×2、USBシリーズAオス×1 |
| | | 2048×1536@60Hz DDC2B 準拠 |
| | | プッシュボタン、ホットキー、USBマウス |
| | | あり(オン/オフ設定可能) |
| | 供給方法 | PS/2、USBポートから供給(バスパワー) |
| | 定格入力電圧 | DC5V |
| | 最大消費電流 | 264mA |
| | 動作時 | 温度 0~40℃/湿度 0~80%(結露なきこと) |
| | 保管時 | 温度 −20~60℃/湿度 0~80%(結露なきこと) |
| | | ボックスタイプ |
| | | 131(W)×76(D)×43(H)mm 本体のみ(突起部を含まず) |
| | | 470g 本体のみ |
| 羽容 | | CG-PC2KVMC本体 KVMケーブル(1.2m)×2 取扱説明書 製品保証書(6か月) |

| ΧΊЙΡС | | ミーレ-Sub(15ビン)のゲテロクFGBティスクレイ出力 端子と、PS/2端子(2ポート)またはUSB端子(1ポート) を標準搭載しているDOS/Vバンコン ミニD-Sub(15ビン)のアナログFGBディスプレイ出 力端子と、USB端子(1ポート)を標準搭載しているIntel CPU搭載のMacintosh | | | |
|---------|---|--|--|--|--|
| 対応OS | | Windows 7/Vista/XP/2000、Windows Server 2008、Win- dows Server 2003、Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Mac OS 9~10.6、Linux(サポート対象外) | | | |
| 対応周辺機器 | ディスプレイ | アナログディスプレイ | | | |
| | キーボード | PS/2キーボード、USBキーボード | | | |
| | マウス | PS/2マウス、USBマウス | | | |
| 取得承認 | | VCCIクラスB | | | |
| インタフェース | コンソール側 | ディスプレイ ミニD-Sub(15ピン)メス×1 | | | |
| | | キーボード PS/2 メス×1、USBシリーズA メス×1 | | | |
| | | マウス PS/2 メス×1、USBシリーズA メス×1 | | | |
| | パソコン側 | 接続可能台数 1~4台 | | | |
| | (付属KVM | ディスプレイ ミニD-Sub(15ピン)オス×1 | | | |
| | $(\mathcal{F} - \mathcal{I} \mathcal{V})$ | キーボード/マウス PS/2 オス×2、USBシリーズA オス×1 | | | |
| 最大解像度 | | 2048×1536@60Hz DDC2B 準拠 | | | |
| 切替方法 | | プッシュボタン、ホットキー、USBマウス | | | |
| 切替音 | | あり(オン/オフ設定可能) | | | |
| 電源仕様 | 供給方法 | PS/2、USBポートから供給(バスパワー) | | | |
| (本体) | 定格入力電圧 | DC5V | | | |
| | 最大消費電流 | 336mA | | | |
| 環境条件 | 動作時 | 温度 0~40℃/湿度 0~80%(結露なきこと) | | | |
| | 保管時 | 温度 −20~60℃/湿度 0~80%(結露なきこと) | | | |
| 本体形状 | | ボックスタイプ | | | |
| 外形寸法 | | 201(W)×76(D)×43(H)mm本体のみ(突起部を含まず) | | | |
| 質量 | | 700g 本体のみ | | | |
| パッケージ内容 | | CG-PC4KVMC本体 KVMケーブル(1.8m)×2 KVMケーブル(1.2m)×2 取扱説明書 製品保証書(6か月) | | | |

保証と修理について

■ 保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品 を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありませ ん。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。 本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧 ください。

■ 修理について

- 故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく 設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、 コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、 必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコ ピー(領収書、レシートなど)を添付し、商品(付属品一式とともに)をご購 入された販売店へお持ちください。
- 修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。
- ・ 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。 • 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご 了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理 になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意 ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いか ねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 修理完了後、本商品の設定は初期化状態 (工場出荷時の状態) に戻りますので、 あらかじめご了承ください。
- 有償修理について
- 有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修 理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの 際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご 記入いただいた書面を用意して、メールまたは電話でお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート:下記 URL をご覧ください。

http://corega.jp/faq/ 電話:045-476-6268

〈受付時間〉

- · 00 12 · 00 12 · 00 18 · 00 日- 合(担:祭口去除了) ※ サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報 はコレガホームページ(http://corega.jp/)をご覧ください。
- ※ 本商品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動 作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けで
- きませんのでご了承ください。 ※ サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
- This product is supported only in Japanese. ※ 電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。
- 必要事項
- あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。
- □ 製品名
- シリアル番号 (S/N)、リビジョンコード (Rev.)
- 🗌 お名前、フリガナ □ 連絡先電話番号、FAX 番号
- □ 購入店
- □ 購入日付
- □ お使いのパソコンの機種
- 🗆 OS
- □ 接続構成
- □ お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせください)

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお 問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的 にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会 社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライド テレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部 をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。 また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを 目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱い をしてください。 VCCI-B

■ 輸出管理と国外使用について

- お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿 易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本 政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とさ れるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
- 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品 質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられ ません。
- Copyright©2012 アライドテレシスホールディングス株式会社

corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。 本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標 または登録商標です。

2012年2月 初版